

令和4年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22030	事業名	し尿処理施設大規模整備事業		評価分類	A1	
	事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他( )					担当部署	
	施策体系	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上		予算科目	会計	01:一般会計	
		基本施策	08:脱炭素社会の実現に向けた取り組みの推進と循環型社会の構築			款	04:衛生費	
		施策の方向	04:廃棄物処理施設の適正管理			項	02:清掃費	
重点プロジェクト	-		目	03:し尿処理費				
事業期間	R 1 年度 ~ R 11 年度		主な根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	し尿処理施設は昭和62年の稼働から長期間が経過し、主要な設備が耐用年数を迎えるなど老朽化が進行しており、施設の延命化を図っていく必要がある。	し尿処理施設	し尿処理施設の延命化を図る。	衛生公苑長寿命化計画に基づき、主要な設備・機器の更新や改良工事を行う。また、さらなる延命化を進めるため、長寿命化計画の見直しを行う。

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画	○大規模整備工事	○大規模整備工事 ○長寿命化計画の改訂	○大規模整備工事	○大規模整備工事	
	活動実績 (計画通り実施できたか)	衛生公苑長寿命化計画に基づき、主要設備や機器のの整備工事を実施した。  ○受入貯留槽設備、一次二次処理設備ほかの整備工事				
計画額	事業費	事業費	24,800千円	23,408千円	36,300千円	45,100千円
		国・県支出金				
		地方債	18,600千円	17,500千円	24,400千円	33,800千円
		その他	6,200千円	5,908千円	11,900千円	11,300千円
決算額	事業費	事業費		23,408千円		
		国・県支出金				
		地方債		17,500千円		
		その他		5,908千円		
①期間内事業費(R4-7)		142,500千円	②期間外事業費(R8-)	111,330千円	①+②総事業費 253,830千円	

(令和4年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	23,408千円
次年度への繰越額	0千円

④ 指標 (C)	指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	大規模整備工事の進捗率	実施済み事業費/総事業費	活動	%	計画値 実績値	31 29	42	53	66
				計画値 実績値					
				計画値 実績値					

⑤ 成果 (C)	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)	
	A	当事業により老朽化、耐用年数を迎えた主要な設備や機器を整備することができた。このことにより、施設の適正管理と安全安心で効率的なし尿処理が可能となった。
	十分な成果を得た	

事業の対象	事業の目的
し尿処理施設	し尿処理施設の延命化を図る。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項
	設備、機器の中には実際の劣化状況が、衛生公苑長寿命化計画の予測を上回る状況にあるものがある。効率的なし尿処理を実施するためには、設備診断による劣化状況を把握し、設備、機器の更新時期や内容を見直す必要がある。

⑦ 事業の展開 (A)	方向性	
	継続(現状維持)	現状どおり事業を継続する
	改善・見直し内容	
	令和5年度で対応する(した)もの 現行のし尿処理施設長寿命化計画を見直し、改訂することで、効果的な整備工事を実施し、効率的なし尿処理及び施設の延命化を図る。	令和6年度以降で対応するもの 見直された計画に基づき整備工事を実施する。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
成果判定	A			
事業展開	継続(現状維持)			

【履歴】

1次評価者	産業環境部 環境課 廃棄物対策GL 葛西 裕二
最終評価者	産業環境部 環境課長 村田 博